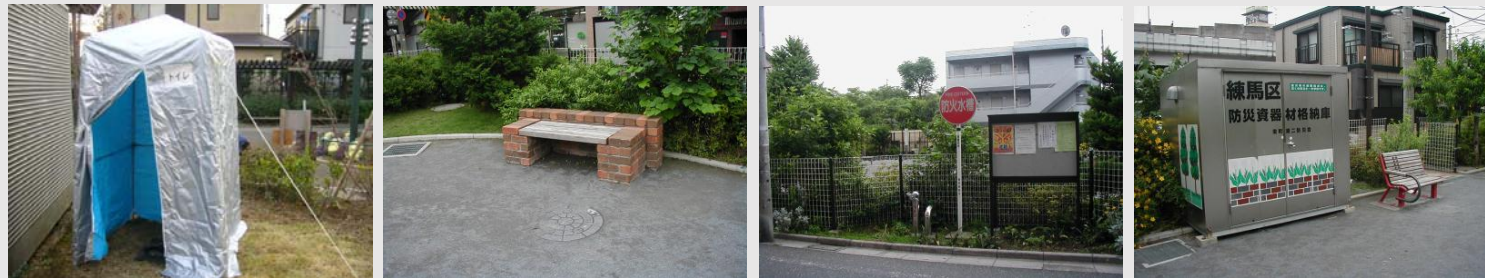


**公園や広場として整備する用地を探しています。**

公園や広場は、日常的には地域の皆さんの憩いの場や交流の場となり、災害時には緊急避難や一時集合場所として利用できます。

区内では、災害時に活用するかまどベンチや防火水槽などが整備されるだけでなく、整備した公園や広場でイベントなどが行われるなど、地域みなさんに貴重な空間として活用されています。

**【防災機能を備えた公園の例】**



【簡易トイレ】

【かまどベンチ】

【防火水槽】

【防災資器材格納庫】

**【広場を整備してイベントを実施した例】**



今年度も防災性の向上を目的とした公園・広場作りのため用地情報を求めています。

具体的には以下のような用地を探しています

- ・約 1000 m<sup>2</sup>以上の公園用地
- ・約 200 m<sup>2</sup>以上の防災に資するまちかど広場やポケットパーク用地

情報をいただける方は、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。



～貫井・富士見台地区のまちづくりについては、区のホームページでも紹介しています～  
(検索ワード:「貫井・富士見台地区」)

サイトアドレス : <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/kakuchiiki/nukui-hujimidai.html>

＜お問い合わせ先＞ 練馬区 都市整備部 東部地域まちづくり課 貫井・富士見台地区担当  
〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目 12 番 1 号 電話:03-5984-1429(直通)

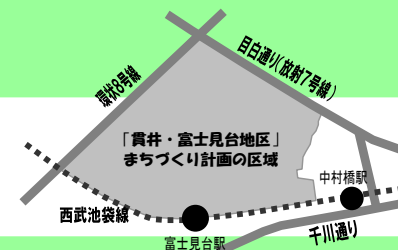
**貫井・富士見台地区**

平成27年12月発行

**まちづくり通信**

**第11号**

【発行】練馬区 都市整備部 東部地域まちづくり課



貫井・富士見台地区のまちづくりにご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。  
このまちづくり通信は、地区のみなさまとまちづくりの情報を共有するために発行しています。

**今号の内容**

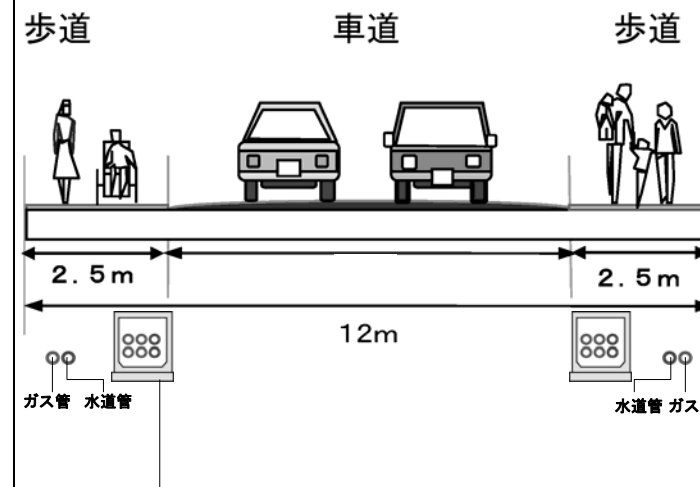
- 1面：生活幹線道路A路線（四商通り）の拡幅整備を進めています。
- 2面：防災まちづくりイベントを実施しました。
- 3面：富士見台駅周辺のまちづくり計画を検討しています。
- 4面：公園や広場として整備する用地を探しています。

**生活幹線道路A路線（四商通り）の拡幅整備を進めています。**

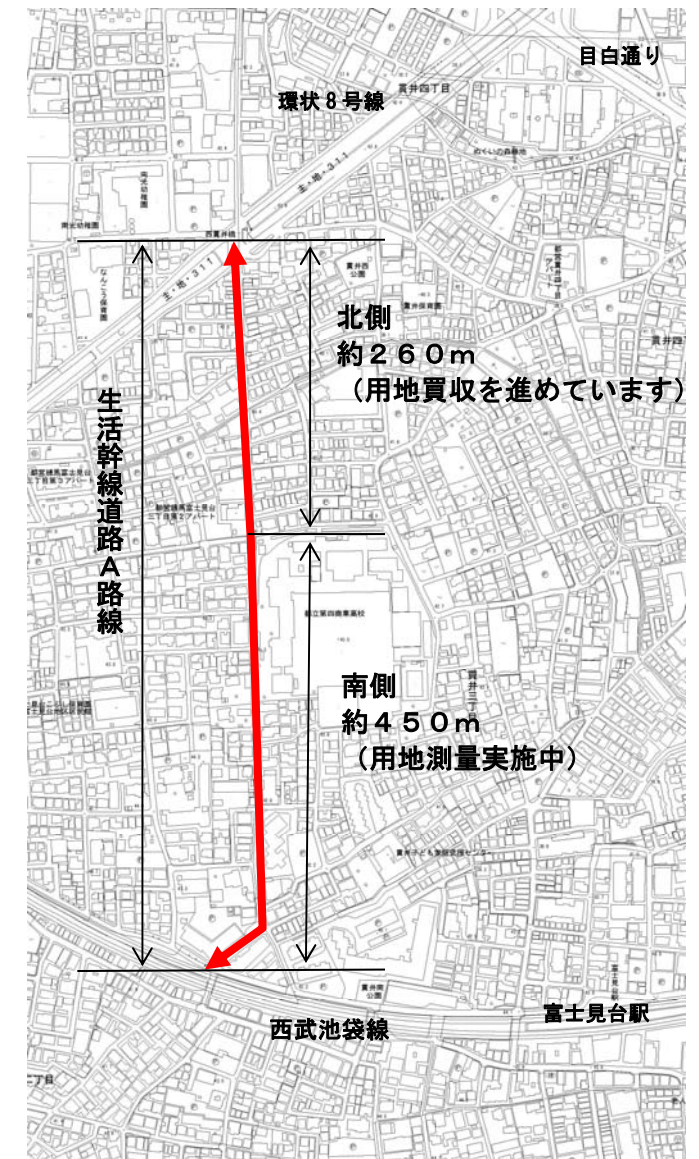
区では、生活幹線道路A路線の整備に向けた取組みを進めています。

今年度は南側の450m区間について、9月17日に用地測量説明会、11月29日に住まい建替え相談会を実施しました。今年度、用地測量を行い拡幅事業に着手します。

**生活幹線道路A路線断面イメージ  
(幅員12m 歩道含む)**



現在、道路拡幅に併せて、電線の地中化も検討しています。





## 防災まちづくりイベントを実施しました。

11月29日（土）に貫井中学校避難拠点防災訓練で「防災まちづくりイベント」を実施しました。貫井中学校の生徒を含め、約100名の方に防災まちづくりに関する講演、パネル展示を行いました。

講演会では、ランドブレイン株式会社 宇治田和氏により、「私たちのまちを知り、防災まちづくりの機運を高めよう」をテーマとして、以下の内容について話しました。

1. 地震災害の恐ろしさに学ぶ
2. 私のまちの地震危険性
3. 私たちのまちを知る
4. 地震被害の試算
5. 延焼シミュレーション
6. 防災まちづくりの必要性



参加した皆さんに、自分たちのまちの状況の把握や、地震被害の試算をしてもらいながら、「大地震はいつ発生してもおかしくない。木造住宅が多い本地区では、被害を少なくするためのまちづくりとして、応急対策だけでなく予防対策として主要な道路の整備や建物の不燃化も重要である」ことを説明し、防災まちづくりの必要性を伝えました。



## 富士見台駅周辺のまちづくり計画を検討しています。

まちづくり通信第10号でお知らせした「富士見台駅周辺まちづくり構想」の実現を目指して、新たに「富士見台駅周辺まちづくりを考える会」を設立しました。考える会では、商業環境・交通環境・居住環境について、それぞれまちづくり手法、具体的な取組みの内容の検討を行い、平成28年度までに「富士見台駅周辺まちづくり計画（案）」を検討します。

これまで3回開催し、主に商業環境に関する検討を行いました。交通環境・居住環境について、引き続き、検討を進めます。

### 富士見台駅周辺まちづくり構想

#### 【将来像】

#### 《全体将来像》 安心・快適な居心地のよい住商共存のまち

#### ＜居住環境の将来像＞

- ◇ 良好な居住環境を備えた利便で暮らしやすいまち
- ◇ 安心して暮らしを楽しめる明るいまち

#### ＜交通環境の将来像＞

- ◇ 歩きやすい歩行者に優しいまち
- ◇ 駅にアクセスしやすい交通に利便なまち

#### ＜商業環境の将来像＞

- ◇ 地域に密着した親しみやすい商店街
- ◇ 歩いてゆったり楽しめる商店街
- ◇ 街並みの整った活気ある商店街

#### 【まちづくり方針】

##### 【居住環境の将来像の実現に向けて】

- ① 良好な暮らしを保全・創出する住宅立地等の誘導
- ② 円滑な緊急活動・避難を支える道路の防災機能の向上
- ③ 避難場所や憩い・交流等の場となる多機能なオープンスペースの確保
- ④ 活発な地域活動の推進

##### 【交通環境の将来像の実現に向けて】

- ① 駅まで歩きやすい安全な歩行空間の確保
- ② 交差点の安全性の向上
- ③ 利用しやすい駅前広場への環境改善
- ④ 駅南北の車のアクセス性の向上

##### 【商業環境の将来像の実現に向けて】

- ① 地域の日常生活を支える健全な商店街の形成
- ② 安全な歩行環境の形成
- ③ 集客力のある新たな機能の創出
- ④ 街並みや居住環境に配慮した土地の有効利用の推進

#### まちづくりを考える会での主な意見（商業環境）

- 行きたくなる、愛着が持ってもらえるよう店の工夫を行う。（品揃え、ショーウィンドウの演出、人気メニューのレシピの紹介）
- 歩行者の安全確保のため道路を拡幅する。  
• 駐輪に関するルールを決める。
- 都立四商をはじめ周辺の学校とタイアップによりイベントをさらに充実する。
- 商店街通りは1階を店舗にすることを義務付したり、バリアフリーにするなど建て替えのルールづくりを行う。

